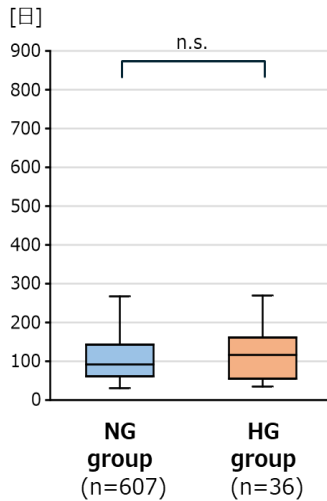


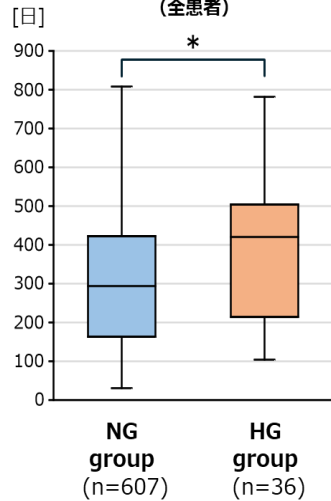
コロナ後遺症の予後に関連する血糖値の重要性

2021年2月から2023年9月に当院コロナ・アフターケア外来を受診されたコロナ後遺症（Long COVID）の患者643人を対象とした。

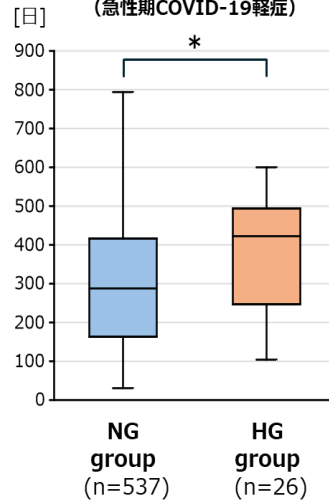
急性期COVID-19発症から
CAC外来初診までの期間



COVID-19発症から
Long COVID回復までの期間
(全患者)



COVID-19発症から
Long COVID回復までの期間
(急性期COVID-19軽症)



- 随時血糖値が140mg/dL未満の正常血糖群（NG group）と140mg/dL以上の高血糖群（HG group）に2分した。
- HG groupは肥満・高血圧・飲酒習慣のある患者の割合が多かった。
- COVID-19発症から受診までの期間に差は認めなかったが、回復期間はHG groupの方が長期であり、またCOVID-19急性期に軽症であっても、有意に長期であった。

中央値	92	115	294	421	287	423
四分位範囲	[62, 143]	[56, 163]	[162, 423]	[219, 502]	[162, 417]	[266, 492]

NG : normoglycemic, HG : hyperglycemic, * $p < 0.05$: Fisherの正確確率検定.

高血糖を呈するコロナ後遺症では回復まで時間を要することがわかり
基礎疾患となる生活習慣病への介入が重要と考えられた。

